

そうやったん?!

和歌山県の農業

Vol.3

近畿農政局和歌山県拠点 2025.01

今回のテーマ

「女性農業者の現状と女性が経営参画している農業経営体の特徴」(現状編)

－はじめに－

女性農業者は地域農業の重要な担い手であり、今後の農業の発展や地域経済の活性化のためには、生産・販売の現場で大きな役割を果たしている女性農業者の活躍の更なる推進が重要となっています。

そこで、2020年農林業センサス結果(個人経営体)から見た和歌山県における女性農業者の現状と女性が経営参画している農業経営体の特徴について、今回は「現状編」、次回は「特徴編」としてご紹介します。

1 女性世帯員の動向(1)

－経営体数の減少により5年前に比べ大幅に減少－

- 2020年の個人経営体における女性世帯員数は28,532人で、経営体数の減少等により5年前に比べ8,746人(23.5%)減少。
- 全ての年齢階層で5年前に比べ減少。

図1 個人経営体数及び世帯員数の推移(個人経営体、和歌山県)

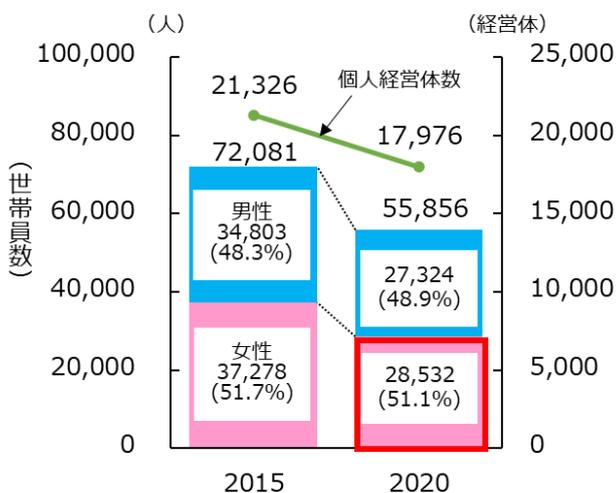
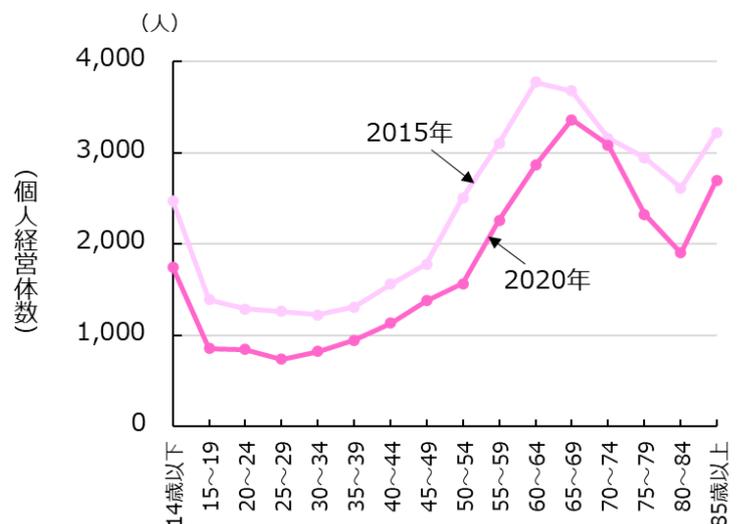


図2 年齢階層別女性世帯員数の推移(個人経営体、和歌山県)



資料：農林水産省統計部「農林業センサス」(以下、図15まで同じ。)

1 女性世帯員の動向（2）

－ふだん主に仕事として自営農業に従事している女性の割合は全国第6位－

- 女性世帯員の1年間の生活の主な状態をみると、「自営農業が主」の割合は45%。

図3 1年間の生活の主な状態別女性世帯員数の割合（2020年、個人経営体、全国・和歌山県）

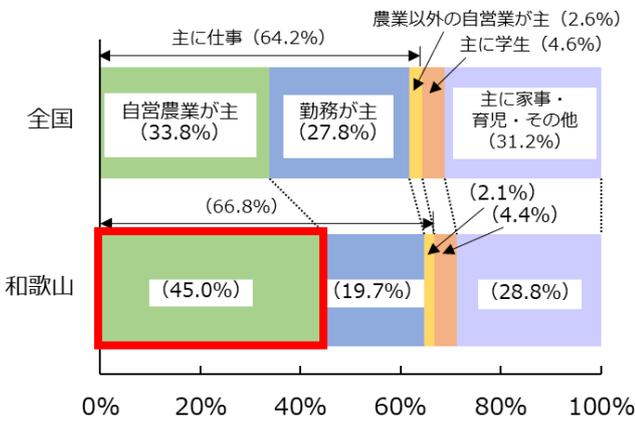


表1 1年間の生活の主な状態が「自営農業が主」の女性世帯員数の割合上位10都道府県（2020年、個人経営体）

順位	都道府県	女性世帯員数計(人)	うち、自営農業が主(人)	自営農業が主の割合(%)
	全国	1,599,086	540,894	33.8
1	北海道	47,035	30,220	64.3
2	宮崎	26,566	13,166	49.6
3	高知	16,712	8,124	48.6
4	鹿児島	30,478	14,447	47.4
5	青森	45,718	21,507	47.0
6	和歌山	26,786	12,052	45.0
7	山梨	20,148	8,770	43.5
8	熊本	51,544	21,383	41.5
9	愛知	44,514	17,927	40.3
10	愛媛	28,301	11,355	40.1

資料：農林水産省統計部「農林業センサス」（以下、表4まで同じ。）
注：15歳以上の世帯員に限る。

2 女性の農業従事者数の動向

－大幅に減少も、女性の割合は全国第1位－

- 2020年の女性の農業従事者数は19,681人で、5年前に比べ5,334人（21.3%）減少。
- 農業従事者数に占める女性の割合は47.1%。

図4-1 農業従事者数の推移（個人経営体、全国）

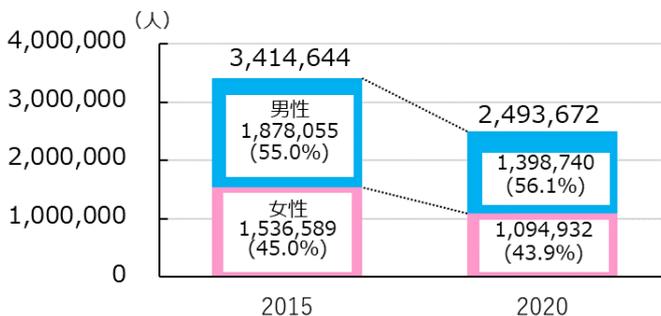
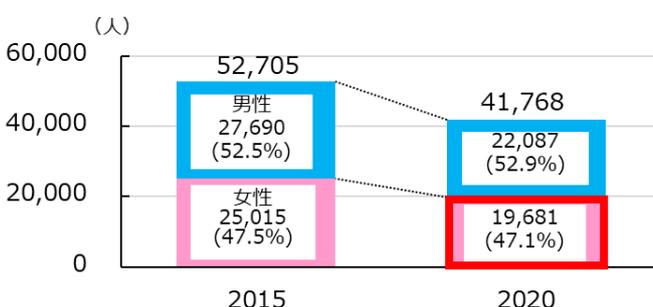


表2 農業従事者数に占める女性の割合上位5都道府県（2020年、個人経営体）

順位	都道府県	男女計(人)	うち、女性(人)	女性の占める割合(%)
	全国	2,493,672	1,094,932	43.9
1	和歌山	41,768	19,681	47.1
2	愛知	66,459	30,730	46.2
3	青森	72,618	33,421	46.0
4	山口	32,715	15,045	46.0
5	山梨	33,076	15,185	45.9

図4-2 農業従事者数の推移（個人経営体、和歌山県）



3 女性の基幹的農業従事者数の動向（1）

－大幅に減少も、女性の占める割合は全国第3位－

- 2020年の女性の基幹的農業従事者数は12,052人で、5年前に比べ3,327人（21.6%）減少。
- 基幹的農業従事者数に占める女性の割合は44.3%で、5年前に比べ1.9ポイント低下。

図5-1 基幹的農業従事者数の推移（個人経営体、全国）

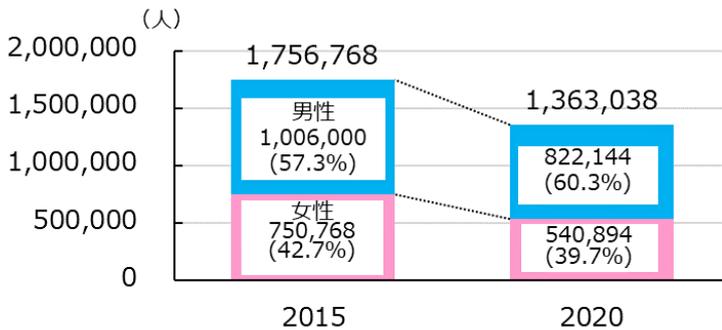
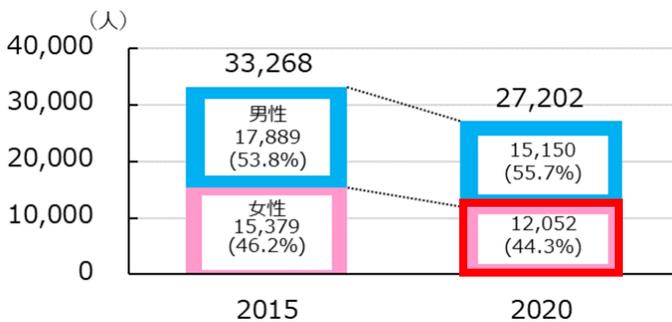


表3 基幹的農業従事者数に占める女性の割合上位5都道府県（2020年、個人経営体）

順位	都道府県	男女計 (人)	うち、女性 (人)	女性の占める割合 (%)
	全国	1,363,038	540,894	39.7
1	青森	48,083	21,507	44.7
2	愛知	40,159	17,927	44.6
3	和歌山	27,202	12,052	44.3
4	岩手	44,458	19,203	43.2
5	山梨	20,500	8,770	42.8

図5-2 基幹的農業従事者数の推移（個人経営体、和歌山県）



3 女性の基幹的農業従事者数の動向（2）

－65歳未満の割合は全国に比べ高い－

- 女性の基幹的農業従事者数を年齢階層別にみると、「85歳以上」を除く全ての階層で減少。
- 65歳未満の割合は35.9%で、全国に比べ5.9ポイント高い。

図6 年齢階層別女性基幹的農業従事者数の推移（個人経営体、和歌山県）

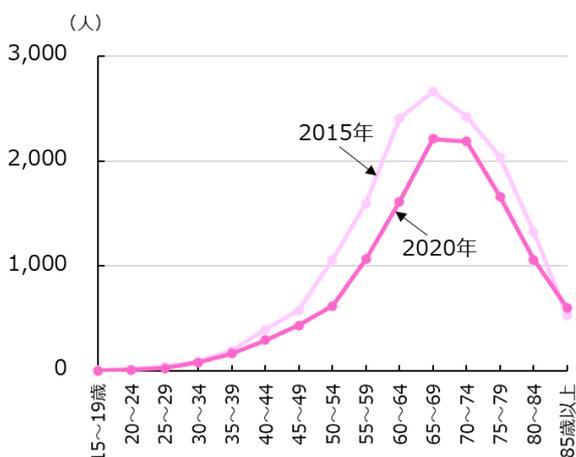
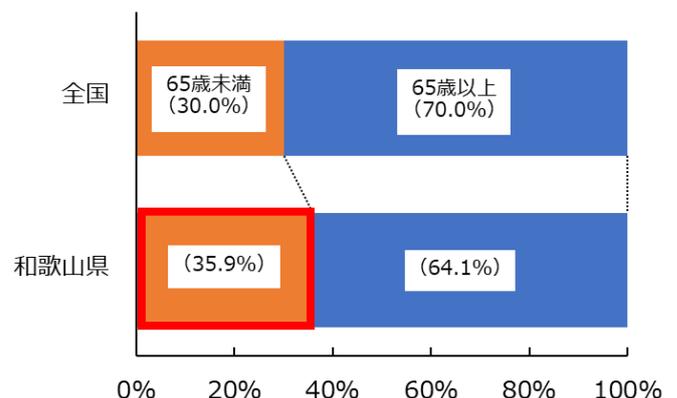


図7 年齢階層別女性基幹的農業従事者数の割合（2020年、個人経営体、全国・和歌山県）

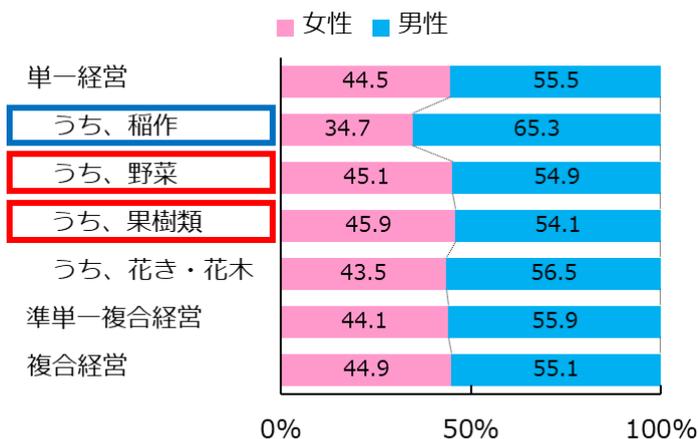


3 女性の基幹的農業従事者数の動向（3）

－和歌山県はどの農業経営組織区分においても女性の割合が高い－

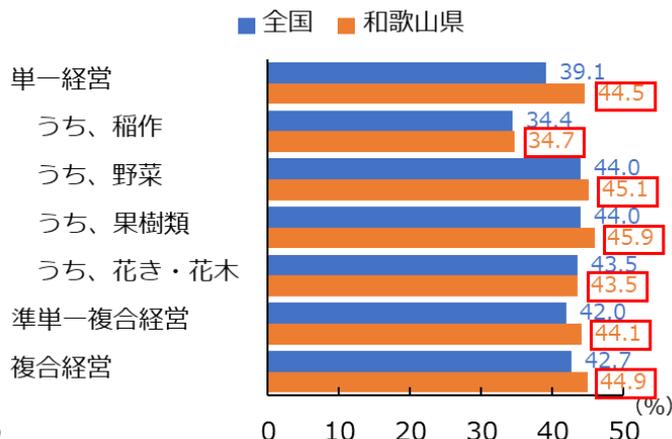
- 女性の基幹的農業従事者数の割合を農業経営組織別にみると、単一経営（果樹類、野菜）が他に比べ高く、単一経営（稲作）は低い。
- 全国に比べ、どの農業経営組織区分においても女性の基幹的農業従事者数の割合が高い。

図8 農業経営組織別男女別基幹的農業従事者数の割合（2020年、個人経営体、和歌山県）



注：「販売なし」の経営体を除く。

図9 農業経営組織別基幹的農業従事者数に占める女性の割合（2020年、個人経営体、全国・和歌山県）



注：「販売なし」の経営体を除く。

4 女性経営主の現状（1）

－女性経営主の割合は全国第4位－

- 2020年の女性が経営主の個人経営体数は1,637経営体で、個人経営体数に占める割合は9.1%。
- 女性経営主経営体数の割合を年齢階層別にみると、全国に比べ65歳以上の割合が高い。

図10 男女別経営主別農業経営体数（2020年、個人経営体、全国・和歌山県）

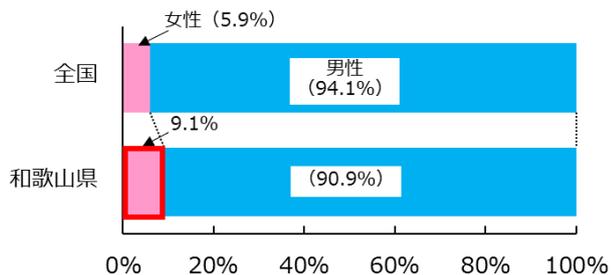


図11 女性経営主年齢階層別農業経営体数の割合（2020年、個人経営体、全国・和歌山県）

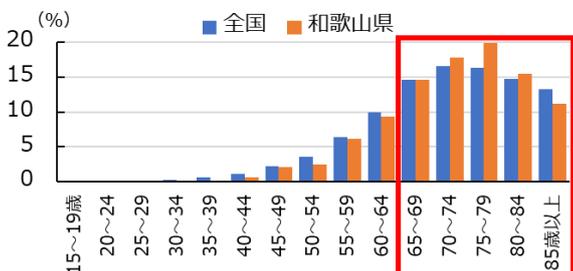


表4 農業経営体数に占める女性経営主経営体数の割合上位5都道府県（2020年、個人経営体）

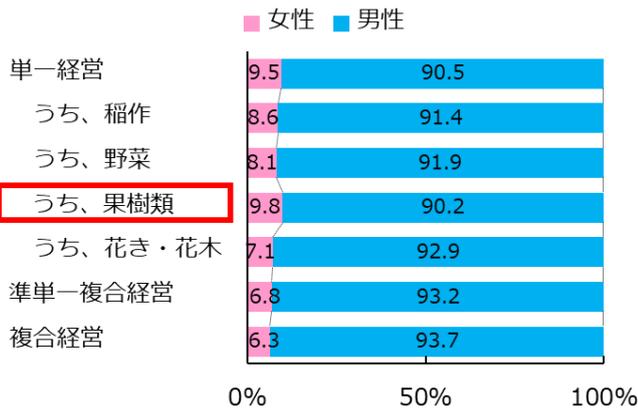
順位	都道府県	個人経営体数計 (経営体)	うち、女性経営主経営体数 (経営体)	女性経営主経営体数の占める割合 (%)
	全国	1,037,342	61,283	5.9
1	山口	15,346	1,655	10.8
2	東京	5,041	541	10.7
3	山梨	14,686	1,344	9.2
4	和歌山	17,976	1,637	9.1
5	広島	21,491	1,941	9.0

4 女性経営主の現状（2）

－和歌山県はどの農業経営組織区分においても女性経営主の割合が高い－

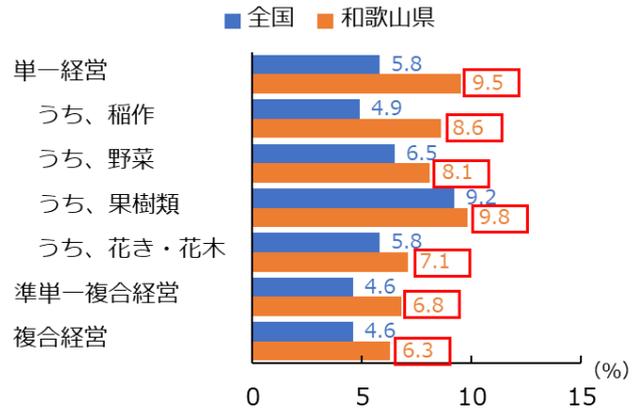
- 女性経営主経営体数の割合を農業経営組織別にみると、単一経営（果樹類）が他に比べ高く、複合経営が低い。
- 全国に比べ、どの農業経営組織区分においても女性経営主経営体数の割合が高い。

図 12 農業経営組織別男女別経営主別農業経営体数の割合（2020年、個人経営体、和歌山県）



注：「販売なし」の経営体を除く。

図 13 農業経営組織別農業経営体数に占める女性経営主の割合（2020年、個人経営体、全国・和歌山県）



注：「販売なし」の経営体を除く。

5 女性経営方針決定参画者の現状

－女性の参画者の割合は全国に比べ高い－

- 2020年の女性世帯員数に占める女性の経営方針決定参画者数の割合は24.4%で全国に比べ高い。
- 農業経営組織別にみると、全国に比べ、単一経営（果樹類）が高く、単一経営（稲作、野菜）が低い。

図 14 男女別世帯員数に占める男女別経営方針決定参画者数の割合（2020年、個人経営体、全国・和歌山県）

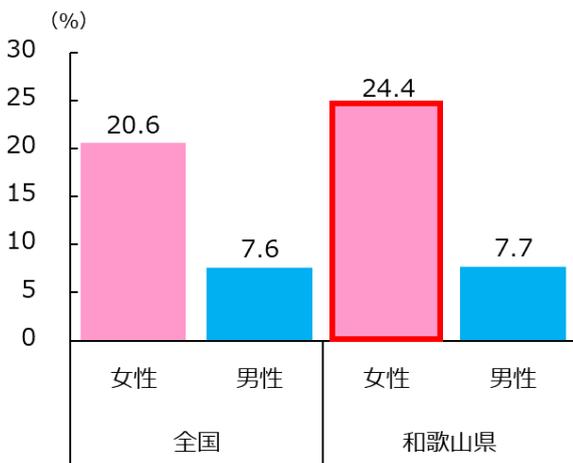
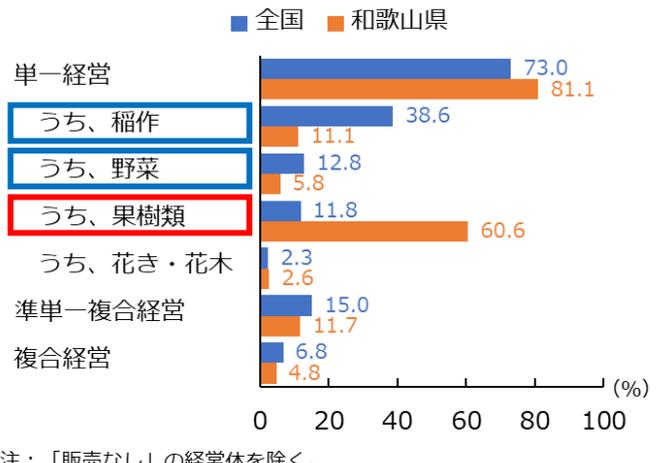


図 15 男女別農業経営組織別経営方針決定参画者数に占める女性の割合（2020年、個人経営体、全国・和歌山県）



注：「販売なし」の経営体を除く。

和歌山県においても、全国と同様に、個人経営体数の減少や高齢化等により女性農業従事者数は減少していますが、農業従事者数に占める女性の割合や農業経営に参画している女性の割合が全国に比べ高くなっています。

女性農業者は地域農業の重要な担い手であり、これまで以上に農業に従事しやすいような環境を整備することが不可欠です。

【用語の解説】

個人経営体	農産物の生産を行うか又は委託を受けて農作業を行い、生産又は作業に係る面積・頭羽数が、次の規定のいずれかに該当する事業を行う農業経営体のうち、個人（世帯）で事業を行う経営体をいう。なお、法人化して事業を行う経営体は含まない。 1 経営耕地面積が30a以上の規模の農業 2 農作物の作付面積又は栽培面積、家畜の飼養頭羽数又は出荷羽数、その他の事業の規模が次の農林業経営体の基準以上の農業 ①露地野菜作付面積 15a ②施設野菜栽培面積 350㎡ ③果樹栽培面積 10a ④露地花き栽培面積 10a ⑤施設花き栽培面積 250㎡ ⑥搾乳牛飼養頭数 1頭 ⑦肥育牛飼養頭数 1頭 ⑧豚飼養頭数 15頭 ⑨採卵鶏飼養羽数 150羽 ⑩ブロイラー年間出荷羽数 1,000羽 ⑪その他 調査期日前1年間における農業生産物の総販売額50万円に相当する事業の規模 3 農作業の受託の事業
農業従事者	15歳以上の世帯員のうち、調査期日前1年間に自営農業に従事した者をいう。
基幹的農業従事者	15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者をいう。
単一経営	農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が8割以上の経営体をいう。
準単一複合経営	農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が6割以上8割未満の経営体をいう。
複合経営	農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が6割未満（販売のなかった経営体を除く）の経営体をいう。
経営主	農業経営の管理運営の中心となっている者をいい、生産品目や規模、請け負う農作業の決定、具体的な作業時期や作業体制、労働や資本の投入、資金調達といった経営全般を主宰する者をいう。
経営方針決定参画者	過去1年間に経営主とともに農業経営に関する、生産品目・畜種の決定、規模の決定、出荷先の決定、資金調達、機械・施設などへの投資、農地借入の決定、農作業受託の決定、雇用の決定・管理に参画した経営主以外の世帯員をいう。

地域農業 mini 分析レポート『そうやったん?!和歌山県の農業』では、和歌山県における地域農業の課題等に関する統計データや簡易な分析結果を紹介してまいります。また、近畿農政局和歌山県拠点ホームページにも掲載していますので、ご活用ください。

近畿農政局和歌山県拠点ホームページ
<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/wakayama/index2012.html>



「和歌山県の地域農業に関する統計データ・分析資料」コーナー
<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/wakayama/bunseki/toukei.html>



【地域農業に関する統計データや分析に関するお問い合わせ先】

農林水産省
 近畿農政局和歌山県拠点地方参事官室 分析担当
 電話 073-436-3851